

ぶんよう

2018年(平成30年度)4月号
下関市立文洋中学校
下関市上新地町5-6-1
電話 223-8176
FAX 223-8177

学校教育目標

感動のある文洋中学校「魅力ある学びの仕組」

今年は昨年より少し早く文洋中学校の桜が満開となりました。海峡都市下関を見下ろす弥生が丘に建つ本校にも、先日、4月9日(月)に新入生36名(本校35名、分教室1名)を迎え、平成30年度下関市立文洋中学校入学式を挙行致しました。今年はこちら数年で最も子どもたちの数が少ないということでしたが、新入生を加え全校生徒153名が元気に2018年をスタートしました。「ピンチはチャンス」入学式では少人数指導を取り入れて2グループで行いました。文洋型教科センター方式と少人数指導を連動した授業、縦割りによる教育活動、地域協育ネットと連携したコミュニティ・スクール、地域参画活動と、子どもの学びを支援する仕組みが満載です。

入学式では在校生が平家太鼓で式を盛り上げ、1年生を迎えました。太鼓の音に合わせて気持ちも新たにがんばりたいと思います。地域の皆様の温かいご支援の程よろしく
お願い申し上げます。
校長 磯部 芳規

《文洋中学校学力向上に向けての取組について》～研修より～

発想・決断・挑戦

文洋型教科センター方式

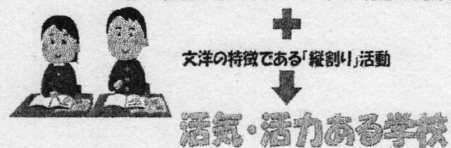
○教科専用教室での授業

教科の特性を活かした授業形態や掲示の工夫



○教科専用教室での授業

「自分から」授業に臨むという学習への主体性
先生や生徒が行き交うアクティブで一体感ある空間



○教室配置変更(H29～)

教室配置図



みます。「主体的・対話的な深い学び」により、互いを認め合う学級づくりに結びつけたいと考えます。

★1年生は文洋の特性をいかした少人数指導に取り組みます。

「生徒がわかる喜びを実感し、意欲に学ぶ生徒の育成」～教科センター方式の特性をいかした授業形態の工夫と充実した言語活動～

★文洋型教科センター方式では「言語活動・アクティブ・ラーニング」に取り組



《みんなの努力点!! ご協力を》

*授業評価で「わかる」を80%に *1か月30時間以上の(1日1時間以上)の家庭学習80%に「学年×10+10分の家庭学習(小中取組)」～各ご家庭のご協力をお願いします。しかし最後は生徒自身の覚悟です。

速報 県体出場決定

★4月14日(土)～16日(月)春季大会が市内の各会場で行われ、たくさんの部活動が県体へ出場します。

祝県体出場 男子ソフトテニス部(団体・個人)・男子サッカー部・柔道(個人男女)・女子バレーボール部・女子ソフトテニス部(個人)

入学式

たくさんの御来賓の方々を迎え平成30年度の入学式が挙行されました。式では新入生濱田さんの立派な新入生代表宣誓が行われました。在校生が今年、全校中学校総合文化祭に出演予定の平家太鼓を披露し式を盛り上げる中、新入生が退場しました。



着任教職員の紹介

よろしくお願ひ致します

本年度、下記の教職員が着任いたしました。
 教頭 中村 英樹（大和中学校より）
 教諭 島田 峰匡（彦島中学校より）
 事務主任 中川 美和（王司小学校より）
 （お知らせ）枝折美菜子先生が育児休暇から復帰されました

★スタディ・デイ

今年も5月からスタディ・デイに取り組みます。今年の水曜日に実施します。スタディ・デイも縦割り活動で行います。今年3年生が2年生の教室に、2年生が1年生の教室に学習アシスタントに行きます。

★保護者・地域の皆様のご協力を、ぜひ、よろしくお願ひ致します。日程等はまたご連絡・ご案内致します。

教員構成

本年度の教員構成は以下のとおり



校長		磯部 芳規		教頭		中村 英樹		2018 文洋中学校 教員構成				部活動
教務主任	村田 喜生	生指主任	池田 浩之	研修主任	島田 修司	事務主任	中川 美和					○軟式野球 池田・村田
1年主任	島田 修司 担任・1A	1組B	大井 昌代 1B担当	副担任	島田 峰匡	副担任	中本 枝里					○男子ソフト テニス 井戸
2年主任	扇 朋子	1組担任	中川 和人	2組担任	扇 朋子	副担任	門田 和子 村田 喜生					○女子ソフト テニス 島田
3年主任	小林 茂樹 (副担任)	1組担任	吉松彩恵子	2組担任	井戸 健友	副担任	池田 浩之					○男子バスケットボール 島田・扇
4組担任	枝折美菜子 (全学年)	分教室	下田 学 (教務)	分教室	矢野 敏子 (担任)	分教室	堺 奈緒子 (担任)					○女子バレーボール 吉松・大井
英語講師	稲原恵美子	養護教諭	中本 枝里	校務技士	岡 智恵子	PTA事務	秋枝 由紀					○卓球 小林・中本
教育支援	村尾紀久代	SC	杉本 正志	GA	宝川 卓也							○サッカー 中川
給食室	舟木 裕子	●1年・1A1B は少人数指導グループ担当 ●SC (スクールカウンセラー)・GA (ガイダンスアドバイザー) の略										○美術 門田・枝折 ○柔道 中村(教頭)

生徒会… いのちの日の取組について (4月13日 (金))

- ★仲間や友達の大切さ
- ★一人ひとりの命の重さ

★テーマ…学校は「誰もが自分らしく自己実現に向けて前向きにがんばることが出来る場所」今年も生徒会によって、一人ひとりの命の重さについて全校生徒で考える集会在、縦割りグループワークを取り入れることで、異学年交流を図り実施されました。文洋中学校の「いのちの日」は、生徒主体で、よりよい文洋中学校にするために大切な人間関係について、また人権について、「向かい合う・考える姿勢」を大切にしております。また、グループワークの前に茜会本部(昭和病院)から李 ヒソク氏を招いての講演会も行われました。韓国から日本にいられて気付かれた国の違いや文化の違いに関するお話は、「違いであって間違いではない」、「好きになれなくても、けれどその人は間違っていない」、「多様な考えがあるのが自然」と言った内容で、とても心の中に響くものでした。全校集会最後には文洋生徒憲章を全員で読み上げ「いのちの日」の集会は終わりました。

